

関東初の営業電車運転 大師電気鉄道

- 住所
神奈川県川崎市旭町～大師駅前
- 交通アクセス
京急線 港町駅 約200m
京急線 川崎大師駅

■関東で初めての営業電車運転

明治32年(1899)1月21日、川崎大師の縁日に合わせ、大師電気鉄道株式会社(現京浜急行電鉄株式会社の前身)が、六郷橋駅から大師駅間に参拝用路線として電車運行を始めました。

これは、京都電気鉄道(明治28年)、名古屋電気鉄道(明治31年)に続くわが国で三番目、関東では最初の電気鉄道の開通でした。

その設備概要は、距離2km、車両数4両、直流500V、架線単線式、軌間巾は標準(1,435mm)で、標準軌の採用はわが国で初めてでした。



写真1 六郷橋～大師間の桜並木を走る電車
出典 京急電鉄ホームページ

■当時の地図での場所

図1は、電車が開通してから7年後、明治39年(1906)の地形図です。多摩川に架かる六郷橋の直ぐ近くに六郷橋駅が、川崎大師の近くに大師駅があります。なお、この地図では、破線部で示すように京急川崎駅まで線路が描かれていますが、これは開通3年後(明治35年(1902))に、京急川崎駅まで線路延伸されたからです。

この変更は、道路が整備されるのをきっかけに昭和3年(1928)に行われました。

また、記念すべき開通時の出発駅であった六郷橋駅がありませんが、同駅は大正15年(1926)の道路整備に伴う川崎駅側への移転後(二代目の駅)、昭和24年(1949)に廃止されました。

現地を訪ねたところ、六郷橋駅跡は写真2と写真3、大師駅(現、川崎大師駅)は写真4のとおりでした。六郷橋駅跡には、写真3のような遺構らしきレンガ構造物がありました。これは移転後の二代目のもので、当初のものは残っていないようです。川崎大師駅には、当時を偲ぶようなものは見当たりませんでした。駅前広場西側に写

■現在の状況

図2は現在の地形図です。路線は大師新道(現・国道409号)から離れて直線に変更されています。



図1 明治39年の地形図 国土地理院旧版地形図(川崎)使用



図2 現在の地形図 国土地理院2万5千分の1地形図(川崎)使用

真5のような大師電気鉄道「発祥之碑」がありました。下部のプレート部には開業当時の様子が詳細に記されています。



写真2 六郷橋駅跡 川崎大師駅方向



写真3 六郷橋駅跡 橋脚部に残るレンガ構造物



写真4 川崎大師駅ホーム 京急川崎駅方向

■開業時の路線とその後の変更

開業時の線路は、明治22年(1889)、川崎大師などがお金を出して普請した六郷橋から川崎大師に至る大師新道を、6メートルほど拡幅して敷設しました。この新道は多摩川の堤防にもなっていて、両側には桜並木がありました。電車は写真1のような美しい桜並木の中を走っていました。

ところで、六郷橋駅は、東海道線の川崎駅から1km程離れていますが、これは「参拝客が電車にとられて商売にならない」と猛反対をした人力車夫らとの妥協の結果です。そのため、川崎駅から六郷橋駅までは人力車、六郷橋駅から大師駅までは電車という「通し切符」も発行されました。

開通後の営業は好調で、開業から同年5月までの乗車人員は16万人、1日平均1,224人で、開通の10ヶ月後には複線化されました。



写真5 大師電気鉄道「発祥之碑」
昭和43年(1968)、創立70周年を記念し建立された

明治35年(1902)、人力車区間であった京浜川崎駅から六郷橋駅間が開通、昭和3年(1928)、大師新道の道路整備をきっかけに現路線に変更、昭和19年(1944)、大師駅から小島新田駅に延伸、昭和24年(1949)、開通時の出発駅であった六郷橋駅(二代目)が廃止されました。

■電力を供給した発電所

電車への電力は、久根崎(六郷橋付近)に自営のレンガ造りの川崎発電所を建設し、アメリカ製の蒸気機関と発電機(550V、75kW)1基を設置し供給しました。なお、自営発電所の建設については、京浜急行八十年史に「電気事業が未成熟な明治中期においては、電気軌道事業を開始するにあたって、電気軌道事業者自ら設ける必要があった」と記しています。

この発電所は、明治34年(1901)、大森への延長に際して増設した汽機・発電機(100kW)と大森配電所を使用し、同年6月より大森町、入新井町、大井町で開始した電燈配電事業への電力供給も行っています。その後、隣接地に新発電所を建設したことから予備化され、明治41年(1908)に廃止されました。

ところで、この発電所の位置については、図1(明治39年の地形図)の久根崎の多摩川畔に、大きな煙突マークがあることから、ここであったことが推察されます。

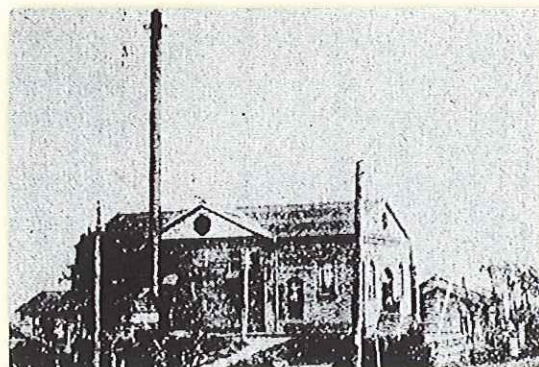


写真6 川崎発電所 出典 京浜急行80年史